

## 地方創生 SDGs 金融調査・研究会(第 29 回)の開催結果について (概要)

○日時:令和 6 年 11 月 5 日 13:30-15:00

○場所:ハイブリッド(内閣府・オンライン)

○出席委員:村上座長、竹ヶ原座長代理、大久保(尊)委員、大久保(光)委員、大橋委員、  
金井委員、萱津委員、重藤委員、千葉委員、富永委員、長谷川委員

○議事総括:

① SDGs 取組みにおける要件例の公表に向けて

- ・ 事務局より、第 28 回地方創生 SDGs 金融調査・研究会を踏まえた修正案について説明
- ・ 委員からの意見は次のとおり
  - SDGs 取組みにおける要件例とは現状できていることをチェックするのか、近い将来達成することをチェックするのかについて記載されていると、よりわかりやすいのではないか
  - 企業が要件例を自分事として認識することが大切であることから、要件例が企業の経営にとってどのように影響を与えるか等について記載があるとよい
  - ある自治体では、取り組んで当たり前の内容を基礎項目、これから発展的に取り組んでいくべき内容を努力項目のように分けていることもあり、運用の仕方で解決することも検討したい

② 先導的事例の調査・研究(糸島市へのヒアリング)

- ・ 糸島市より、糸島市九州大学国際村構想についての説明があった
- ・ 委員からの質問や意見は次のとおり
  - 地域金融機関や地域企業の役割や参画した意義は何か
  - どのようなビジネスリスクが存在したか
  - 糸島市の経済にどのような影響を与えたか
  - 国からの支援はあったか
  - 全国には同様の課題を持つ地域があると想定されるため、全国モデルとなるような取組を進めてほしい

○今後の展開

- ・ 次回第 30 回調査・研究会に向けて、本日の指摘を踏まえつつ、表明された意見を取りまとめ、検討を継続する